

介護職員処遇改善加算にかかる情報公開

当法人における処遇改善に関する具体的な取り組み（賃金以外）につきまして、以下の通り公表いたします。

職場環境要件項目

区 分	内 容	当法人としての取り組み
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	・当法人独自のキャリアパス制度に基づき、経営理念の浸透を図っている。
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	・無資格者、未経験者の採用者が現場で戦力となるよう、さまざまな研修への参加を促進。また、資格や経験に応じて、介護業務と間接業務の分業対応を行っている。
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	・施設見学/インターンシップ（職場体験学習）を随時実施。また、地域交流会への参加を行っている。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	・資格取得に際して、勤務シフトの考慮等を行うことにより、職員が研修や講習を受けやすい環境を整備。各種研修受講については、階層別に職員を選抜した育成を実施。
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の確保	・定期的な面談機会を設けて、キャリアアップについても考える機会を設けている。
両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	・職員の希望する働き方に即した定期的な面談機会を設けている。
	有給休暇が取得しやすい環境の整備	・情報共有や複数担当制度等により、業務の属人化の解消・業務配分の偏りの解消を図っている。
腰痛を含む心身の健康管理	雇用管理改善のための管理者に対する研修等の実施	・e-ラーニング研修などを通じて研修を行っている。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	・各マニュアルの作成や事例を分析することで共有化を図っている。
生産性向上のための業務改善の取組	5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備	・担当者による職場巡視などを通して、5S活動の徹底を図っている。
	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減	・介護ソフトの活用による情報共有、記録の電子化による業務の効率化を図っている。
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	・朝礼や申し送りでの情報共有、スタッフミーティングの実施で改善を図っている。
	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	・当法人独自のキャリアパス制度に基づき、各施設・職責・職務・経年に応じて、定期的に経営理念等の浸透を図っている。
	ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	・各施設での情報を共有することで、事例検討を通じて好事例などを共有している。